



ニュースリリース 平成22年 4月16日

公共料金明細サービスの成約について

株式会社常陽銀行（頭取 鬼澤 邦夫）は、このたび、関彰商事株式会社（社長 関 正樹）のグループ会社であるセキショウカーライフ株式会社（社長 関 正樹）および株式会社アドバンス・カーライフサービス（社長 吉田 智）の2社と公共料金明細サービスの契約を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

当行は、今後も多様化するお客さまのニーズにお応えし、より利便性の高い商品の提供に努めてまいります。

記

1. 契約企業の概要

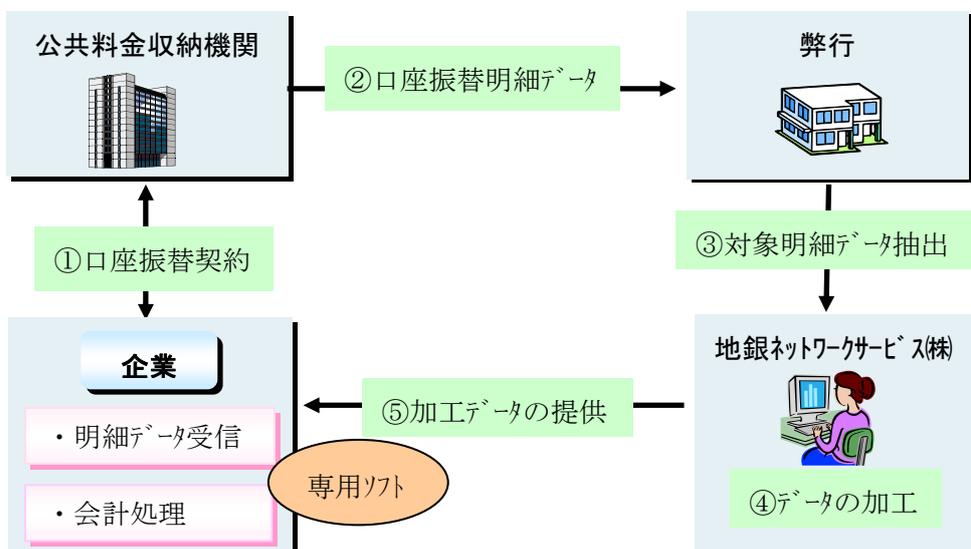
企業名	セキショウカーライフ株式会社	株式会社アドバンス・カーライフサービス
本社所在地	茨城県つくば市	茨城県つくば市
代表者	関 正樹	吉田 智
概要	サービスステーション（ENEOS）の運営（75店舗）	サービスステーション（ENEOS）の運営（16店舗）

2. サービスの概要

名称	公共料金明細サービス
取り扱い開始日	平成21年10月1日
内容	公共料金の引き落とし口座を一本化し、店舗を特定できる情報を付加した明細を口座振替前に通知するサービス
取り扱い可能な公共料金の種類	電気、ガス、水道、電話、NHKなど (注) 公共料金の種類によっては、取り扱いができない場合があります。
対象のお客さま	主に多店舗展開している法人のお客さま
メリット	・引き落とし金額や支払店舗が簡単に特定でき、時間の節約と効率的な資金運用が可能となります。 ・経理部門の業務効率化が図れます。

以上

(商品のしくみ)



- ①企業と公共料金収納機関とで公共料金の口座振替契約をします。
- ②公共料金収納機関から弊行に、口座振替明細データが送信されます。
- ③弊行は送信されたデータから、企業のデータを抽出します。
- ④地銀ネットワークサービス株式会社では、抽出されたデータを加工します。
- ⑤加工データを口座振替日前日までに企業に提供いたします。企業では専用ソフトでこのデータを受信し、各種会計処理を行います。